様式第８号（第６条関係）

令和６年４月１０日

松江市議会議長　吉金　隆　様

松江市議会議員　　南波　巌

令和５年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり令和５年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和５年度政務活動費収支報告書

松江市議会議員　南波　巌

1 収　入

政務活動費　３００，０００円

2 支　出

(単位：円)

科　　目	金　　額	備　　考
研究研修費		
調査旅費	１６７，７３０	
資料購入費	９７，９７６	
資料作成費		
合　　計	２６５，７０６	

3 残　額　３４，２９４円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

（様式１－１）

令和５年度　政務活動費使用簿（議員）

管理番号	1		
使途項目	研究研修費		
使途内容	地方議員研究会　国の動きと制度の基礎的講座　地方財政の基礎「歳入」		
調査年月日 （購入年月日）	令和6年6月4日（火）　～　令和6年6月5日（水）		
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】	支出額	（うち政務活動費充当額）
	・旅費	26,560　円	26,560　円
	・受講料	16,045　円	16,045　円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
合計額		42,605　円	42,605　円
備考			

議員名　　【　　南波　巖　　】

（様式 5）

旅 費 計 算 書

議員名　　南波 巖

用務先	京都府京都市南区
用務内容	地方議員研究会　国の動きと制度の基礎的講座　地方財政の基礎「歳入」
出張期間（出発及び帰市）	令和5年6月4日(日)　～　令和5年6月5日(月)　（1 泊 2 日）

旅 費 請 求 明 細

年月日	曜日	出発地 / 到着地	用務地 / 宿泊地	鉄道(航空・船・車)賃 路程	鉄道(航空・船・車)賃 運賃等	鉄道(航空・船・車)賃 特別料金	日当・日額旅費 日数	日当・日額旅費 定額	宿泊料・食卓料 日数	宿泊料・食卓料 定額	旅行雑費
				km			日	円	日	円	
R5.6.4	日	松江市 / 京都市南区	京都市南区	JR	6,930	2,730 4,360	1	1,100	1	10,120	
R5.6.5	月	京都市南区	京都市南区	地下鉄	220		1	1,100			
小　計					7,150	7,090	2	2,200	1	10,120	0

合　計	26,560 円

備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書すること。

備考

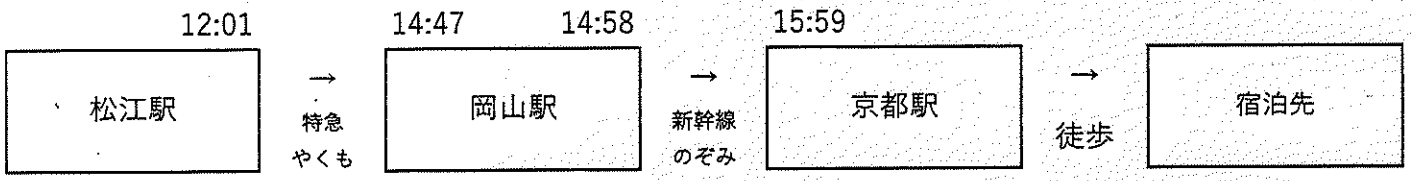
6/4 前泊
6/5 研修終了後に私事旅行をするため、研修終了後の費用は政務活動費を充当しない。

※　路程欄

別紙のとおり

令和5年6月　南波巖議員　研修行程表

令和5年6月4日(日)



令和5年6月5日(月)

YAHOO! JAPAN 路線情報

松江→京都 2023年06月04日(日)12:00出発

12:11発→15:59着 3時間48分(乗車3時間37分) 乗換：1回 407.3km

(¥) 現金優先：14,020円（乗車券6,930円 特別料金7,090円）

12:11	発	松江		
7駅		ＪＲ特急やくも16号 岡山行 [発] 情報なし → [着] 3番線	指定席：2,730円	6,930円
14:47着 14:58発		岡山		
3駅		ＪＲ新幹線のぞみ32号 東京行 [発] 23番線 → [着] 12番線	指定席：4,360円	
15:59	着	京都		

YAHOO! JAPAN 路線情報

京都→九条(京都府) 2023年06月05日(月)09:00出発

09:01発→09:03着 2分(乗車2分) 早 楽 安 乗換：0回 0.8km

¥ 現金優先：220円 定期券 通勤：1か月 9,240円 / 3か月 26,340円 / 6か月 49,900円

09:01	発	京都	
		京都市営烏丸線・新田辺行 [発] 1番線 → [着] 1番線	220円
09:03	着	九条(京都府)	

領収書

Receipt

南波徹 様

領収年月日　2023.-6.-2

金額　¥14,020（消費税等込み）

上記金額確かに領収いたしました

購入商品　JR乗車券類　JR tickets

（10435　枚）

西日本旅客鉄道株式会社

松江駅

松江駅Ｆ１発行　20436-01

印紙税申告納付につき大淀税務署承認済

特急券

松江 → 岡山

6月 4日（12:01発）（14:39着）　C40

やくも 16号　2号車11番B席

¥2,730

2023.-6.-2松江駅Ｆ１　（4－　）　10435-02

新幹線特急券

岡山 → 京都

6月 4日（14:58発）（15:59着）　C46

のぞみ 32号　全席禁煙　15号車11番B席

¥4,360

NO3930

2023.-6.-2松江駅Ｆ１　（4－タ）　10435-04

乗車券　（幹）

松江 → 京 京都市内

経由:山陰・伯備・山陽・岡山・新幹線・京都

6月 4日から 6月 7日まで有効　¥6,930

券面表示の都区市内各駅下車前途無効

2023.-6.-2　松江駅Ｆ１発行

10435-06 （4－タ）　C11

No 004216

領収書　南波巌　様

金額　¥7,920 ※　6月4日分

※金額を訂正したものは無効です

但し ☑ご宿泊代　☐駐車場代　☐宿泊税　☐その他 朝食なし として

上記の金額正に領収致しました

大和ハウスリアルティマネジメント
ダイワロイネットホテル京[redacted]
〒601-8017 京都府京都市南区東九条北烏丸町9-2
Tel 075-693-0055 Fax 075-693-0056

[redacted]

発行者

[redacted]

収入印紙

2023年 6月 4日

☑現金(¥　　)　☐クレジット(¥　　)

⬆ FAX 050-6868-9679 ⬆

お申込みは FAXまたはメールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

メール申込み方法 mail@chihogiken.or.jp

FAX申込み書 申込書に明記の上、FAXで050-6868-9679宛にお送りください。参加される講座にチェックボックスへ☑チェックください。

in東京			in京都		
5月18日（木曜日）	10:00～12:30	☐ 地方財政の基礎「歳入」	6月5日（月曜日）	10:00～12:30	☑ 地方財政の基礎「歳入」
	14:00～16:30	☐ 地方財政の基礎「歳出」		14:00～16:30	☐ 地方財政の基礎「歳出」
5月19日（金曜日）	10:00～12:30	☐ 教育予算の基礎	6月6日（火曜日）	10:00～12:30	☐ 教育予算の基礎
	14:00～16:30	☐ 子どもの貧困問題の基礎		14:00～16:30	☐ 子どもの貧困問題の基礎

お名前	（フリガナ）[redacted]	貴議会名	[redacted]（6期目）
電話番号	[redacted]	FAX番号	[redacted]
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他（　　）		
会場の参加を希望せず、郵送サービスでのお申込みの方はチェックしてください	☐ 当日不参加（資料、USB音声データ、領収証 郵送希望） 音声データの無断転載等はしないことに同意して申込みます ※定員がございますので、チェックされた方は来場されてもご入場をお断りさせていただきます。必ず欠席される方のみチェックしてください。		
郵送先の住所 ※郵送希望の方はご記入ください	郵便番号（[redacted]		

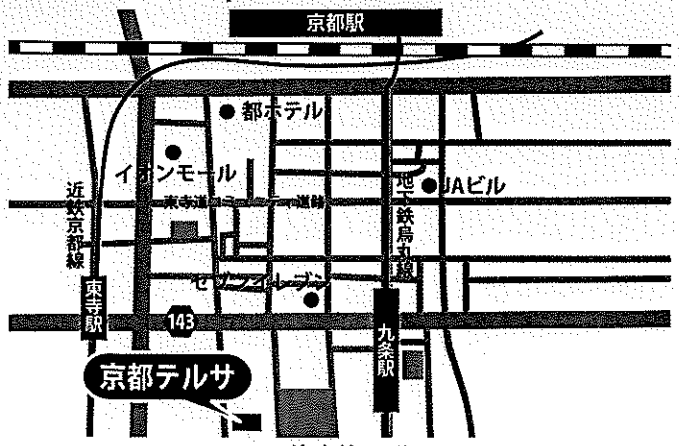
開催場所 in東京 リファレンス新有楽町ビル

4講座同場所 | 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目12-1 新有楽町ビル2階

▶JR有楽町線 有楽町駅 中央西口/日比谷口より 徒歩1分
▶東京メトロ有楽町線 有楽町駅 D2より連絡
▶東京駅から 徒歩10分 ▶東京駅からタクシーで約500円

開催場所 in京都 京都テルサ

4講座同場所 | 〒601-8047 京都府京都市南区東九条下殿田町70



▶JR京都駅(八条口西口)より南へ 徒歩約15分
▶近鉄東寺駅より東へ 徒歩約5分

受講料 1講座 15,000円（税込）

受講料は「受講確認書」到着後に事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ事務局

地方議員研究会
TEL 050-6868-9678
FAX 050-6868-9679
メール mail@chihogiken.or.jp
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル2階5-6号室

地方議員研究会

国の動きと制度の

基礎的解説講座

in 東京 5月18日(木) in 京都 6月5日(月)

地方財政の基礎「歳入」

10:00 ～ 12:30

・自治体財政と国の財政
・地方交付税のしくみ。基礎編
・臨時財政対策債と普通の借金の違い
・貴方の街の決算カードの見方

地方財政の基礎「歳出」

14:00 ～ 16:30

・国の予算を見て3月議会に使う
・まちひとしごと創生事業
・歳出と社会保障費の考え方
・公共施設の更新費用と老朽化対策

in 東京 5月19日(金) in 京都 6月6日(火)

教育予算の基礎

10:00 ～ 12:30

・教育投資と教育収益
・財政措置と負担軽減策
・GIGAスクールとICT教育
・コロナ対応と教育予算
・ICT教育各地の事例から

子どもの貧困問題の基礎

14:00 ～ 16:30

・子どもの貧困対策に関する大綱の解説
・絶対的貧困と相対的貧困
・貧困指標を見て現状把握
・ひとり親家庭に対する取り組み
・就学支援とマザーハローワーク

講師

足立 泰美（あだち よしみ）

甲南大学経済学部 教授
博士(医学)
博士(国際公共政策)

2010年大阪大学大学院国際公共政策研究科修士課程修了。2014年大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学博士課程修了。「今後の神戸市の人口動態に関する有識者会議」委員、「今後神戸市の子育て施策に関する有識者会議」委員、「神戸市国民健康保険運営協議会専門部会」委員、「大津市行政改革推進」委員、「吹田市総合計画審議会」委員、「豊能町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」副会長、「地方独立行政法人市立吹田市民病院評価委員会」副委員長、「吹田市国民健康保険運営協議会」公益代表委員、「全国保険協会兵庫支部健康づくり推進協議会」委員など。

著書 『保健・医療・介護における財源と給付の経済学』(大阪大学出版社 2015)
『税と社会保障負担の経済分析』(日本経済評論社 2015)

振込金受取書(兼 振込手数料受取書)	○
預金払戻請求書による振込受付書(兼 振込手数料受取書)	

62

ご依頼日 (和暦) 年 月 日: 05 06 01

お振込先 ▼漢字など(左づめ) ▼○印 ▼漢字など(左づめ)

[redacted] 支店

預金種目: 普通 ○ 当座 貯蓄 その他 ○印

口座番号 左づめ: [redacted]

金額: ¥15,000

お受取人 カタカナ: イッパンシャダンホウジンシーケーセミナー

お名義: 一般社団法人CKセミナー 様

▼お受取人さまからあらかじめ指定された番号がある場合には、お名前の前にその番号をご記入ください。

カタカナ: ナンバ イワオ

ご依頼人 おなまえ: 南波 巖 様

▼日中のご連絡先をハイフンを除いてご記入ください。(左づめ)

おでんわ: [redacted]

手数料 領収済(振替・現金): 1045

(但し、消費税等が含まれております。)

●振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。
●やむを得ない事由による通信機器または回線の障害等によって振込が遅延することがあった場合はご了承ください。

株式会社 山陰合同銀行

印紙 200円 振込金+手数料 5万円以上貼付 ただし、現金・有価証券による本人宛の店内振込は金額にかかわらずすべて貼付する。 山陰合同銀行 5. 6. (3)

領収証

2023年 6月5日

南波 巖 様

★ ¥15,000-

但 6/5 研修会 受講料として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅[redacted]
大阪駅前第2ビル2階[redacted]
TEL 050-6868[redacted]

令和5年6月1日(木)

島根県松江市議会
南波巖 様

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

入 金 確 認 書

このたびは、地方議員研究会主催　研修会にお申込みいただきありがとうございます。
受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額
① 6月5日(月)10時～足立講師【京都】地方財政の基礎「歳入」	¥15,000

領収書宛名：	南波巖 様
お振込み金額：	¥15,000
お振込み日：	令和5年6月1日(木)
お振込み名義：	南波巖 様

※新型コロナ感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。
※何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
※京都会場につきましては、〒601-8047京都府京都市南区東九条下殿田町70
※京都アルサまでお越しください。

24－1

様式３－１

研究研修、調査　報告書

議員名　菊池　敦

1．期　　間　令和5年6月4日（日）～令和5年6月5日（月）

2．会 場 等　京都テルサ（京都市南区東九条下殿田町70）

3．調査項目等　地方財政の基礎「歳入」

4．講師（対応者）　足立泰美（甲南大学経済学部教授
博士（医学）・博士（国際公共政策））

5．調査内容・所感等

1.　借人だ国債で返済

コロナ禍により、政府の歳出は大きく膨らんだ。
度重なる補正予算もあり、感染症対策費がどれくらい
だったかなど歳出の実態を把握するには、予算より
決算を見る。翌年度への繰越しを含む歳出決算額は
コロナ前の2019年度の109兆円から、コロナの影響が
本格化した2020年度には185兆円に膨らんだ。
また、翌年度の繰越額はこれまで5兆円前後だったが、
2020年度には約31兆円と前例のない規模となった。
膨れ上がった歳出の穴埋めは、国債などの公債金で調達され
2020年度の公債金発行額は約109兆円で歳入決算額の
59%を占めている。

（様式３－２）

2. 地方財政指標

○地方財政計画は地方交付税法第7条の規定に基づき作成される地方団体の歳入歳出の総額の見込額

○（通常収支分）（令和5年度地方財政計画関係資料）

歳入	地方税
	地方譲与税
	地方特例交付金等
	地方交付税
	国庫支出金
	地方債
	臨時財政対策債
	臨時財政対策債以外
	その他
	一般財源
	（水準超経費を除く交付団体ベース）

○一般財源総額の確保（令和5年度）

前年度を0.2兆円上回る62.2兆円を確保。

臨時財政対策債の抑制等地方財政の健全化（令和5年度）

臨時財政対策債の発行を対前年度比▲0.8兆円と抑制

（様式３－２）

3. 地方税改革

○国や地方公共団体は、国民の福祉増進を目指して行政サービスを提供する。

○行政サービスは、全国一定の規模・水準が求められ、法令の規定で実施が義務付けられている。

○全地方公共団体が円滑に実施できるように、国が財源保障をするために毎年翌年度の地方団体の歳入歳出総額の見込額に関する書類「地方財政計画」が策定される。

○国の予算編成で、各府省は翌年度の予算要求を財務省に提出、地方団体負担項目は総務省に調書提出、これをもとに地方財政計画を策定、翌年度の地財政全体の収支を見通し、地方交付税法第6条における地方交付税（国税5税の一定割合）で収支均衡する。

4. 国・地方の責任曖昧 53兆円の借金

○国が地方に配る財源が不足し、穴埋めで自治体に肩代りさせた借金が53兆円に膨らんでいる。

（様式３－２）

○ 国が負担する返済原資を自治体側で「流用」している疑いもある。
2001年度に3年限定で始まった臨時措置は延長を繰り返し20年だった。歳出面で地方でできる地方と先送り体質が根深い、国の側で責任が曖昧となり将来にツケを回している。

○ 問題の借金は臨時財政対策債。自治体間に生じる税収の不均衡を補うため国が配る地方交付税交付金の一部を自治体に、いったん借金させる。親子にたとえれば、国が仕送りできず、子に借金をさせている形になっている。子がいつまでも親に頼っている結果とも言える。

○ 国の財政事情が、これ以上地方交付税の法定率引上げを行える状況にはない。現実は法定率の変更ではなく「制度改正に当たる措置がとられている。

5. 地方財政の支出とは何か。

○ 国の歳出割合が4割に対し地方自治体の歳出割合が6割である。
○ 地方財政の歳出先は、衛生、学校、警察、消防、医療など住民に身近な行政サービスがある。
○ 目的別歳出の割合をみると国の提供する行政サービスと比べ、都道府県や市町村などの地方自治体が提供する行政サービスの方が割合が大きい。

（様式３－２）

6. 地域格差

○税源の偏在度が小さく税収の安定性を備えた地方税体系の構築が重要。

○全国平均100に対して人口1人当りの税収額が最多の東京都と最小の沖縄県では約2.4倍の格差。

税源保障機能の地方交付税によって、すべての地方公共団体の住民にとって最低限必要な公共サービスを確保。

○日本国憲法第25条にすべての国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

○税源調整機能の地方交付税によって経済力の低い地方団体に所得を再配分し、税源を均等化する地域間所得再配分をする。

7. 地方税の概要と課題

税源充実――災害復旧など、税源不足が生じたときに取り崩す基金。
減債基金――市債の償還（返済）等に必要な税源を確保するための基金。

令和5年度
地方財政ポイント

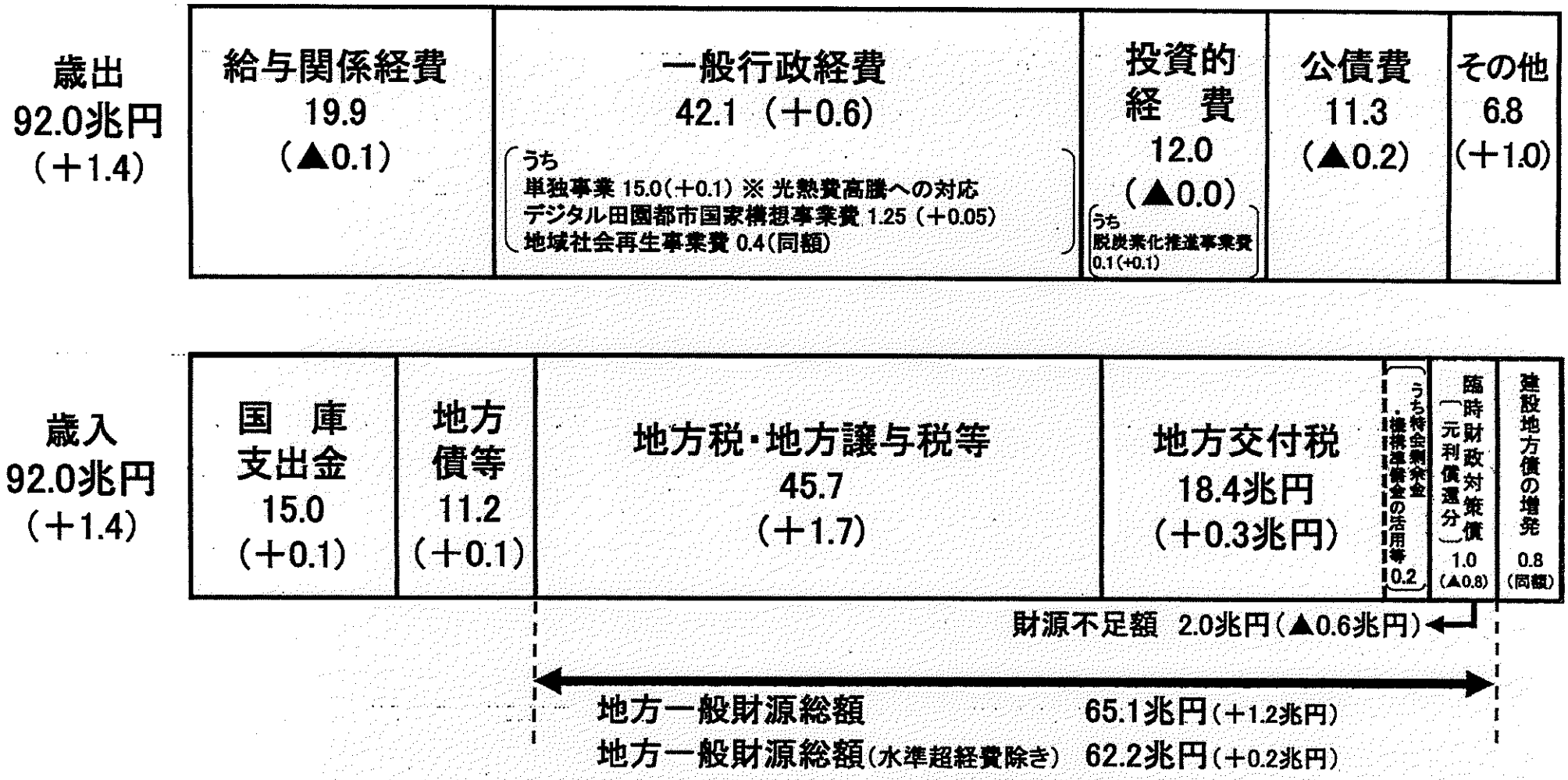
【通常収支分】

社会保障関係費の増加が見込まれる中、地方団体が、住民のニーズに的確に応えつつ、地域のデジタル化や脱炭素化の 推進など様々な行政課題に対応し、行政サービスを安定的に提供できるよう、地方交付税等の一般財源総額について、令和４年度を上回る額を確保

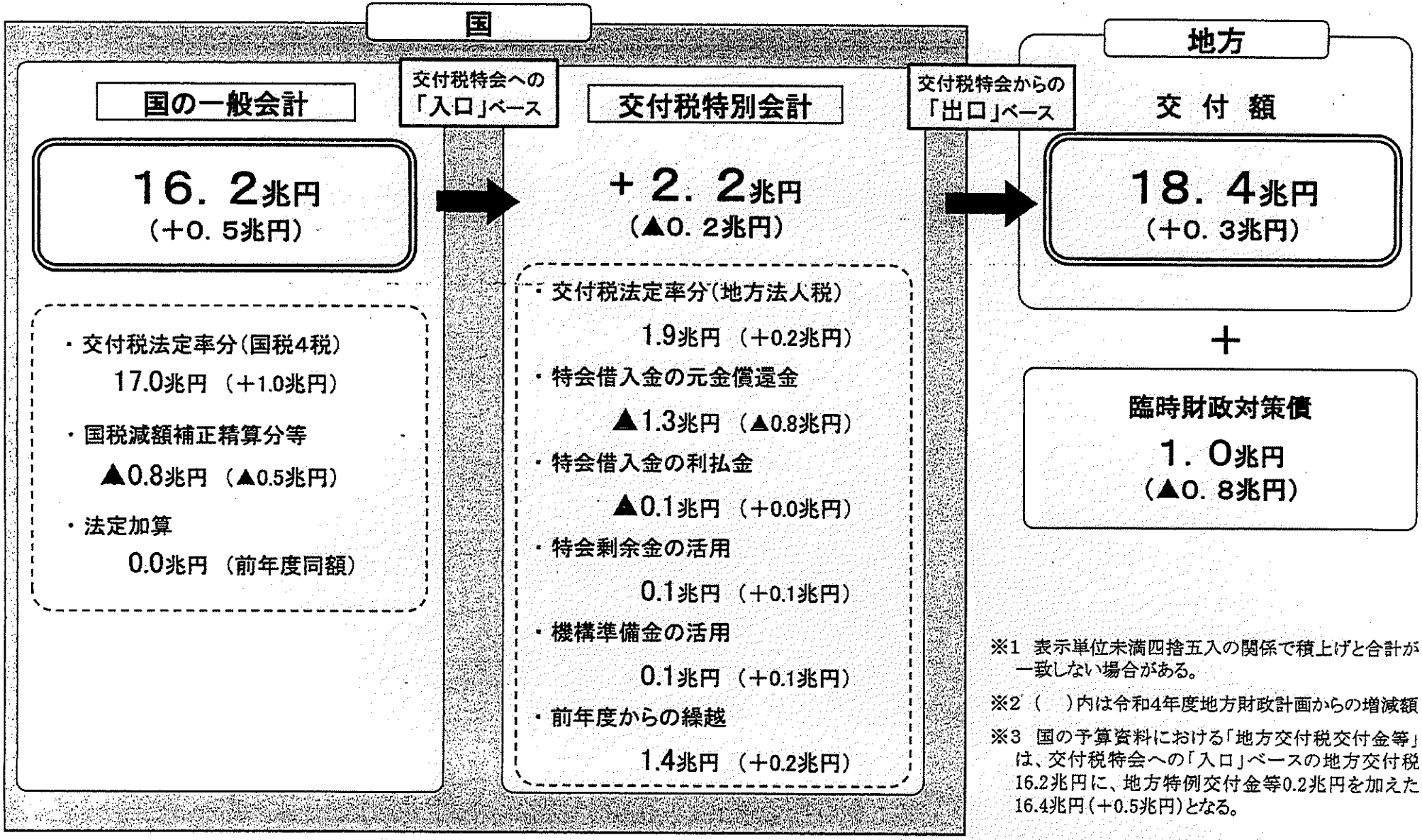
区分		令和５年度 (A)	令和４年度 (B)	増減額 (A)-(B) (C)	増減率 (C)/(B)
歳入	地方税	428,751	412,305	16,446	4.0
	地方譲与税	26,001	25,978	23	0.1
	地方特例交付金等	2,169	2,267	△ 98	△ 4.3
	地方交付税	183,611	180,538	3,073	1.7
	国庫支出金	150,085	148,826	1,259	0.8
	地方債	68,163	76,077	△ 7,914	△ 10.4
	うち臨時財政対策債	9,946	17,805	△ 7,859	△ 44.1
	うち財源対策債	7,600	7,600	0	0.0
	使用料及び手数料	15,646	15,729	△ 83	△ 0.5
	雑収入	45,867	44,456	1,411	3.2
	復旧・復興事業一般財源充当分	△ 3	△ 4	1	△ 25.0
	全国防災事業一般財源充当分	60	△ 254	314	△ 123.6
	計	920,350	905,918	14,432	1.6
	一般財源	650,535	638,635	11,900	1.9
	（水準超経費を除く交付団体ベース）	621,635	620,135	1,500	0.2

出典）総務省「令和5年度地方財政計画の概要」より抜粋

（単位：兆円）



出典）総務省「令和5年度地方財政計画の概要」より抜粋



※1 表示単位未満四捨五入の関係で積上げと合計が一致しない場合がある。

※2（ ）内は令和4年度地方財政計画からの増減額

※3 国の予算資料における「地方交付税交付金等」は、交付税特会への「入口」ベースの地方交付税16.2兆円に、地方特例交付金等0.2兆円を加えた16.4兆円（+0.5兆円）となる。

出典）総務省「令和5年度地方財政計画の概要」より抜粋

地方一般財源総額実質同水準ルール

「地方一般財源総額実質同水準ルール」とは、地方の一般財源の総額について、前年度の地方 財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するものです。同ルールの下、令和5年度地方財政計画において、地方の一般財源の総額について前年度と実質的に同水準を確保する。

令和5年度地方財政計画 （単位：兆円）

【歳出：92.0】	【歳入：92.0】	
給与関係経費：19.9	地方交付税：16.4	一般財源
	地方特例交付金等：0.2	
一般行政経費：42.1 うち、補助分：24.0 うち、単独分：15.0 うち、デジタル田園都市国家構想事業費：1.25 うち、地域社会再生事業費：0.4	地方税・地方譲与税：45.5	
	臨時財政対策債：1.0	
投資的経費：12.0	国庫支出金：15.0	特定財源
公債費：11.3	地方債：5.8 （臨時財政対策債を除く）	
水準超経費：2.9 その他：3.9	その他：6.2	

「骨太2021」（令和3年6月18日閣議決定）

③ 地方の歳出水準については、国の一般歳出の取組と基調を合わせつつ、交付団体を始め地方の安定的な財政運営に必要となる一般財源の総額について、2021年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保する。

※ 一般財源
- 地方税、地方譲与税、地方交付税、地方特例交付金等、臨時財政対策債が該当します。
- 使途が特定されず、地方団体がどのような経費にも使用できる財源です。

[redacted]

歳入が歳出を下回る場合
（＝財源不足が発生する場合）

1）歳出抑制

・義務的経費（人件費，扶助費，公債費）と投資的経費（普通建設事業費）の抑制

→過度若しくは急激な抑制は「地方財政ショック」

2）財源確保

・税制改正，国庫補助負担金制度の変更等

・地方交付税，地方特例交付金，地方債等について適切な措置

・地方債計画や地方財政計画の策定が必要

地方交付税

【地方交付税法第6条の3第2 項規定】

毎年度分として交付すべき普通交付税の総額が引き続き第10条第2項本文の規定によって各地方団体について算定した額の合算額と著しく異なることとなった場合においては、地方財政若しくは地方行政に係る制度の改正又は第6条第1項に定める率の変更を行うものとする.

かみ砕いて解釈しますと・・・

平成8年度以降の地方交付税法第6条の3第2 項規定による財源不足発生
①地方財政対策を講じる前のマクロの財源不足
②法定率分で計算した普通交付税額の1割程度以上となり,
③連続して 生じる場合には, 地方行財政の制度改正・法定率の変更

交付税の法定率の変遷

年度	所得税	法人税	酒税	消費税	たばこ税
1954 本則	22	22	22		
1955		22			
1956		25			
1957		26			
1958		27.5			
1959		28.5			
1960・61		28.5+0.3（注1）			
1962～1964		28.9			
1965		29.5			
1966~1988		32			
1989~1997		32		24	25
1998・99		32		29.5	25
2000	32	32.5	32	29.5	25
2001~2003	32	35.8	32	29.5	25
2004~2006	32	35.8	32	29.5	25
2007	32	34	32	29.5	25

注1：恒久的な減税の実施に伴う減収補てん措置として、経過的に上乗せ税率が適用されている。

出所）総務省資料より筆者作成

折半ルール

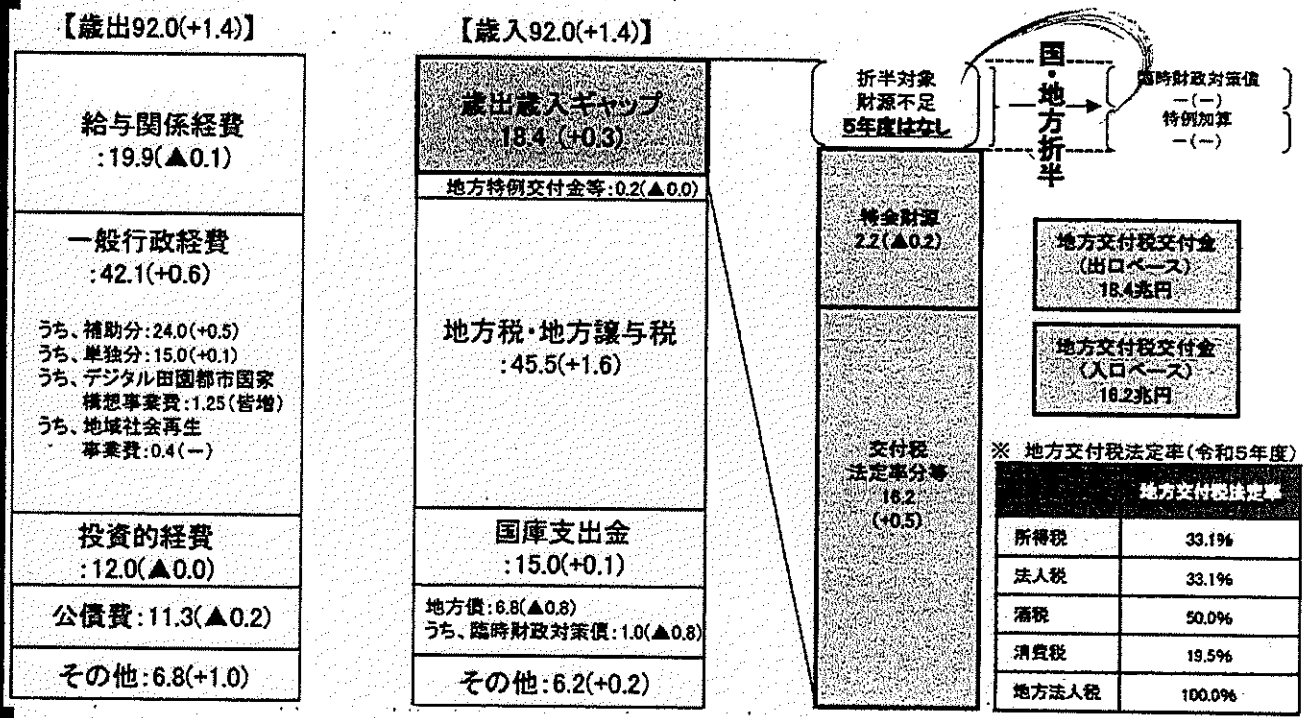
同規定に基づく法定率の変更ではなく「制度改正」措置

→「国と地方の折半ルール」(「折半ルール」)による財源対策

・総務省と財務省間の補填

・地方財源不足額のうち、建設地方債である財源対策債増発と国の一般会計加算等を除いた残余の地方財源不足額(「折半対象財源不足額」)を国と地方が折半.

・折半対象財源不足額の半分を国が一般会計から加算(「臨時財政対策加算」)と残り半分が臨時財政対策債発行による補填



出典)財務省「日本の財政関係資料 令和5年」より抜粋

24-13

地方交付税算定基礎

（単位：億円）

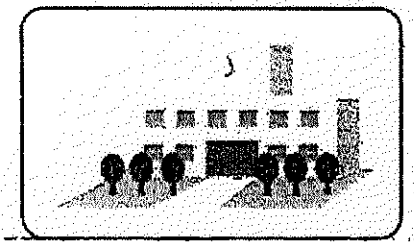
区分		令和5年度当初要求額 A	令和4年度当初予算額 B	増減額 (A−B) C	増減率 C／B
一般会計からの繰入れ	国税4税の法定率分等 ①	164,651	156,404	8,247	5.3%
	所得税×33.1%	69,568	67,464	2,103	3.1%
	法人税×33.1%	48,459	44,142	4,317	9.8%
	酒税×50%	5,356	5,640	△ 284	△5.0%
	消費税×19.5%	44,178	42,067	2,111	5.0%
	（ 小 計 ）	167,561	159,314	8,247	5.2%
	過年度補正予算精算分 (注1)	△ 2,461	△ 2,461	0	0.0%
	平成28年度国税4税決算精算分	△ 449	△ 449	0	0.0%
	（ 小 計 ）	△ 2,910	△ 2,910	0	0.0%
	一般会計からの加算分 ②	3,871	154	3,717	2,413.6%
	法定加算等	3,871	154	3,717	2,413.6%
	臨時財政対策特例加算額	0	0	0	—
	計（入口ベース） ①+②=③	168,522	156,558	11,964	7.6%
特別会計	地方法人税の法定率分 ④	19,095	17,127	1,968	11.5%
	地方法人税×100%	19,095	17,127	1,968	11.5%
	平成28年度地方法人税決算精算分	△ 0	△ 0	0	0.0%
	返還金 ⑤	0	1	△ 1	△90.3%
	特別会計借入金償還額 ⑥	△ 5,000	△ 5,000	0	0.0%
	特別会計借入金利子 ⑦	△ 686	△ 709	23	△3.2%
	剰余金の活用 ⑧	0	0	0	—
	地方公共団体金融機構の公庫債権金利変動準備金の活用 ⑨	0	0	0	—
	前年度からの繰越金 ⑩	0	12,561	△ 12,561	皆減
	計 ④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩=⑪	13,409	23,980	△ 10,571	△44.1%
地方交付税総額（出口ベース） ③+⑪		181,931	180,538	1,393	0.8%

出典）総務省「令和5年度地方財政計画の概要」より抜粋

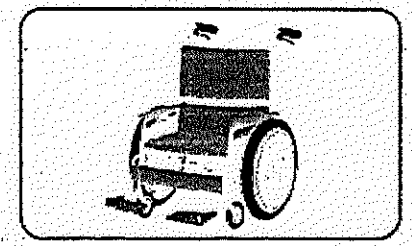
地方財政の会計

普通会計

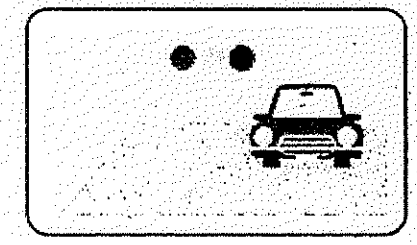
一般行政部門の会計



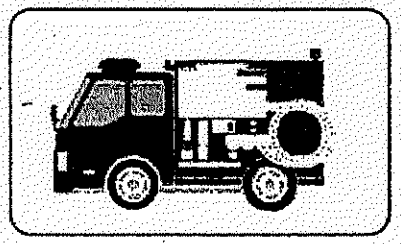
学校教育



福祉



道路



消防　など

その他の会計
（公営事業会計）

公営企業会計

- 水道事業
- 交通事業
- 電気事業
- ガス事業
- 病院事業
- 下水道事業
- 宅地造成事業
- など

国民健康保険事業会計

後期高齢者医療事業会計

介護保険事業会計

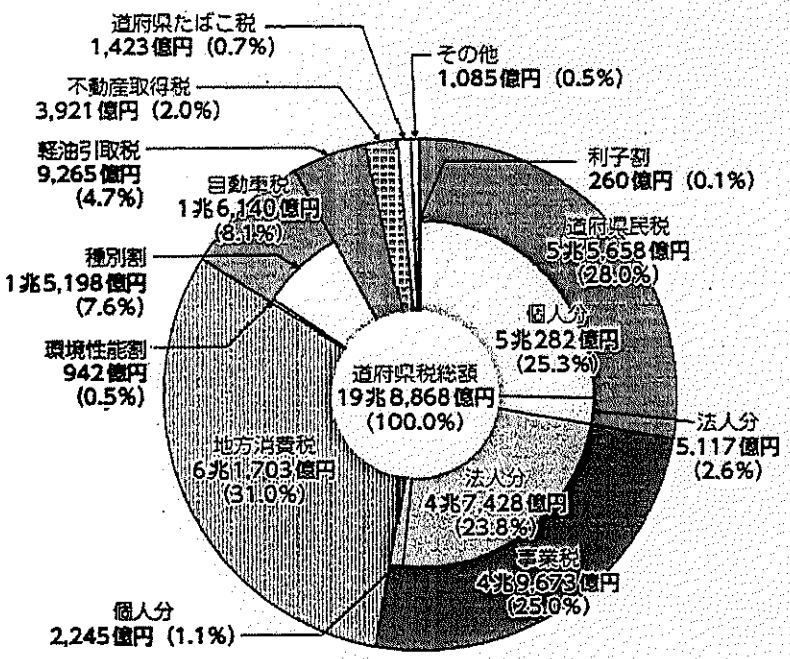
など

出典）総務省「地方財政の状況　令和5年3月」より抜粋

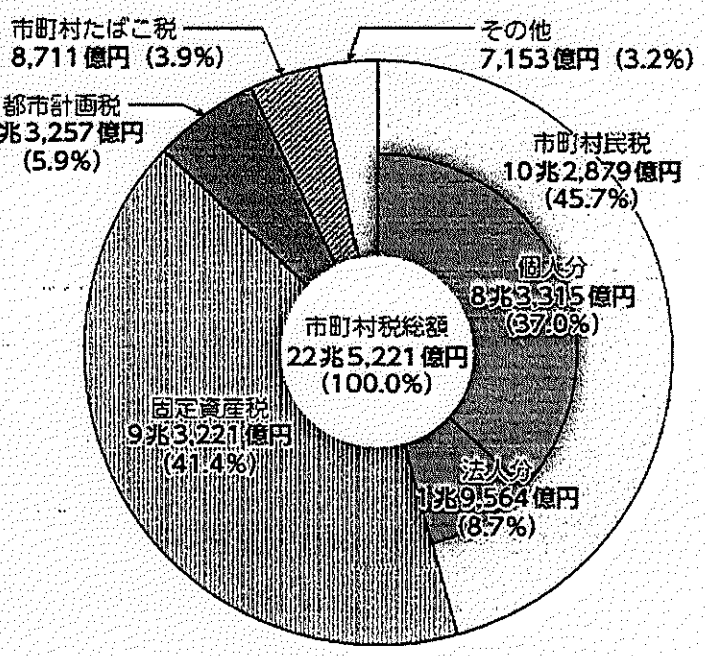
2-15

歳入決算額の構成（令和3年度）

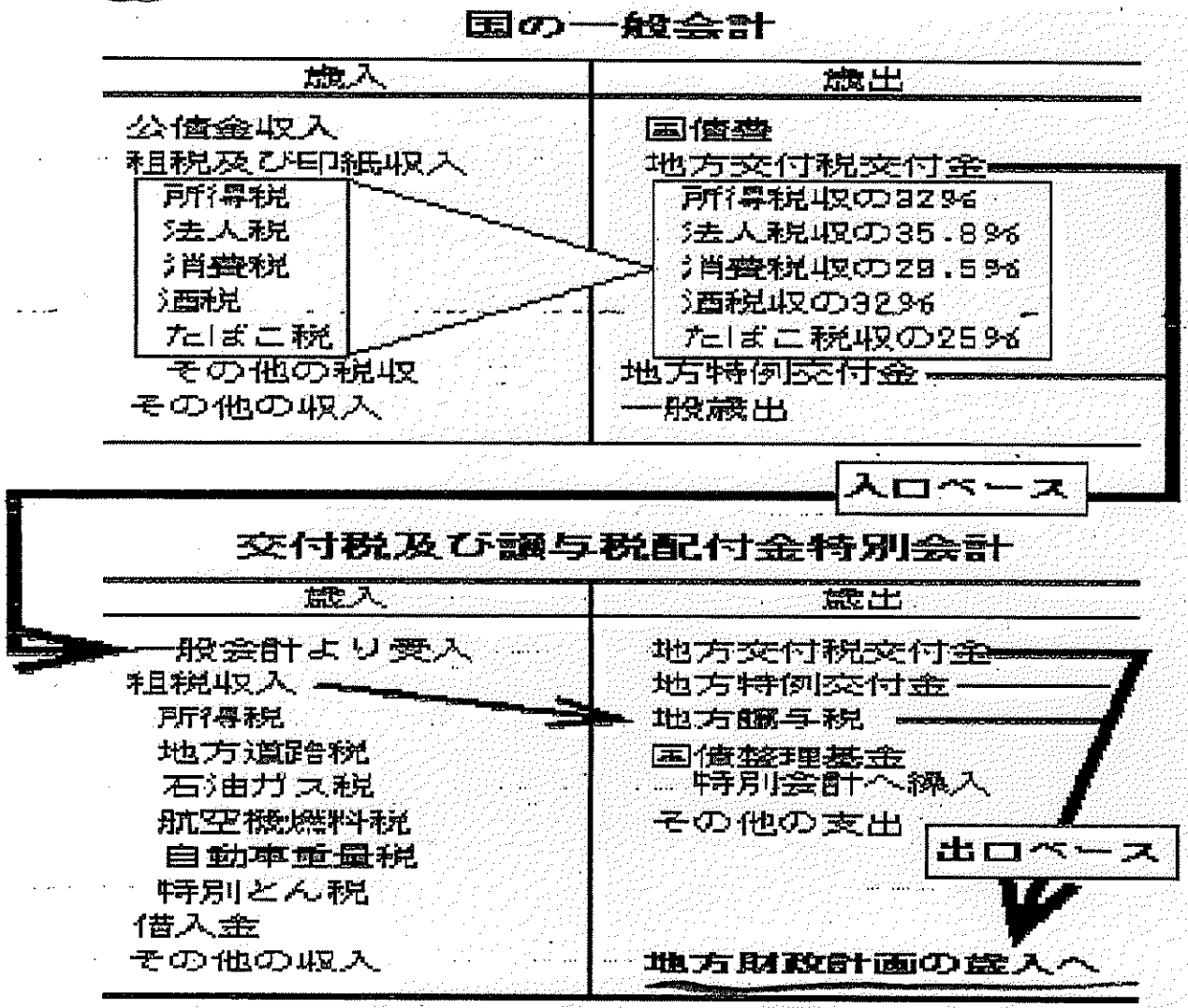
都道府県



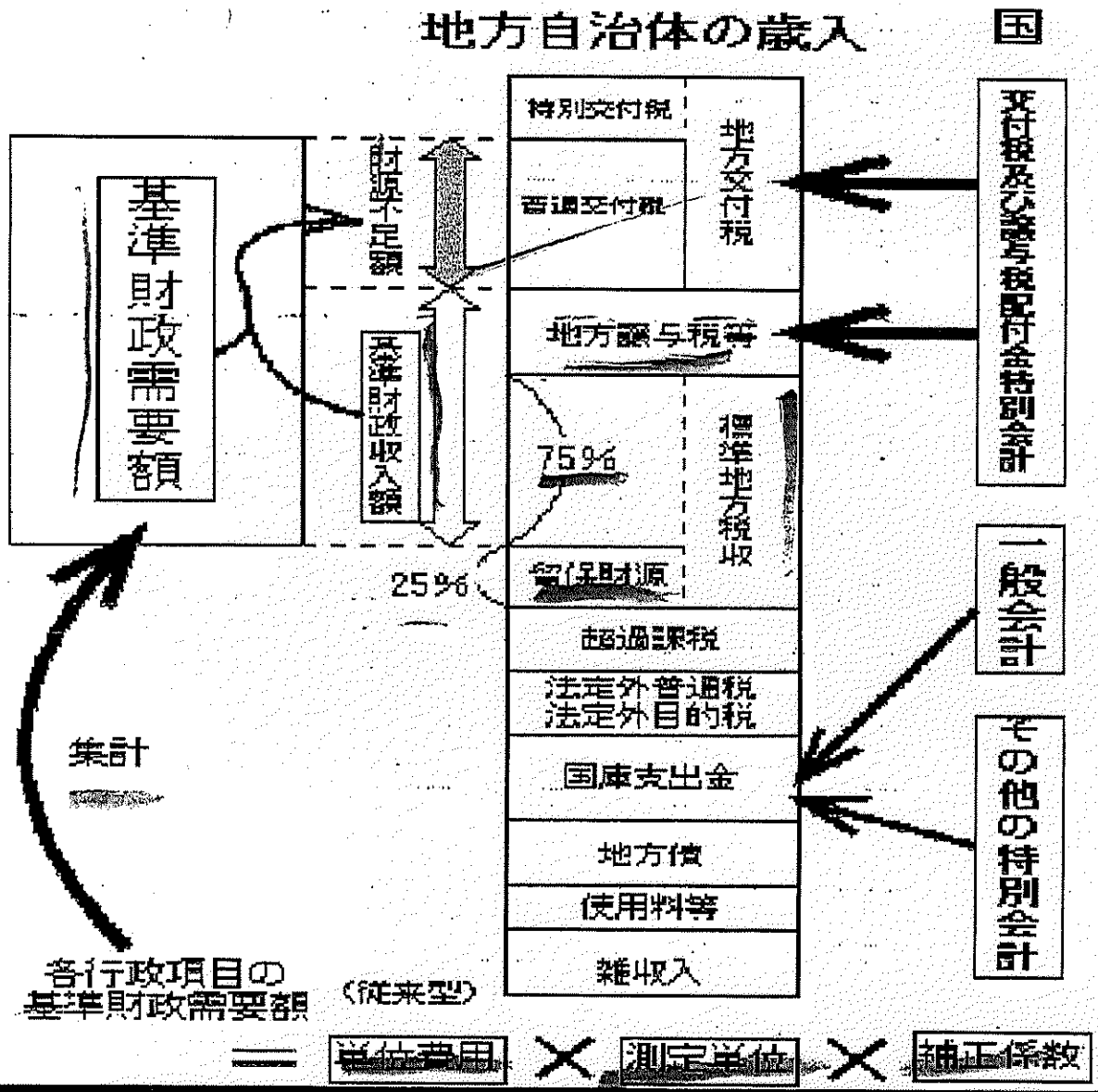
市町村



地方交付税の仕組み


国の一般会計
歳入
歳出
公債金収入
租税及び印紙収入
所得税
法人税
消費税
酒税
たばこ税
その他の税収
その他の収入
国債費
地方交付税交付金
所得税収の32%
法人税収の35.8%
消費税収の29.5%
酒税収の32%
たばこ税収の25%
地方特例交付金
一般歳出
入口ベース
交付税及び譲与税配付金特別会計
歳入
歳出
一般会計より受入
租税収入
所得税
地方道路税
石油ガス税
航空機燃料税
自動車重量税
特別とん税
借入金
その他の収入
地方交付税交付金
地方特例交付金
地方譲与税
国債整理基金特別会計へ繰入
その他の支出
出口ベース
地方財政計画の歳入へ

地方交付税の仕組み


地方自治体の歳入
国
基準財政需要額
財源不足額
基準財政収入額
特別交付税
普通交付税
地方交付税
地方譲与税等
75%
25%
標準地方税収
留保財源
超過課税
法定外普通税
法定外目的税
国庫支出金
地方債
使用料等
雑収入
交付税及び譲与税配付金特別会計
一般会計
その他の特別会計
集計
各行政項目の
基準財政需要額
(従来型)
単位費用
測定単位
補正係数

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の概要

旧来の地方公共団体の財政再建制度では分かりやすい財政情報の開示や早期是正機能がない等の問題が指摘されていたため、新たな指標の整備とその開示の徹底、財政の早期健全化や再生を図る「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）」が平成21年4月に全面施行されています。法律の概要は下図のとおり。

健全段階

○指標の整備と情報開示の徹底

- フロー指標：実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率
- ストック指標：将来負担比率＝公社・三セク等を含めた実質的負債による指標

→ 監査委員の審査に付し議会に報告し公表

財政の早期健全化

○自主的な改善努力による財政健全化

- 財政健全化計画の策定（議会の議決）、外部監査の要求の義務付け
- 実施状況を毎年度議会に報告し公表
- 早期健全化が著しく困難と認められるときは、総務大臣又は知事が必要な勧告

財政の再生

○国等の関与による確実な再生

- 財政再生計画の策定（議会の議決）、外部監査の要求の義務付け
- 財政再生計画は、総務大臣に協議し、同意を求めることができる

【同意無】
・災害復旧事業等を除き、地方債の起債を制限

【同意有】
・収支不足額を振り替えるため、償還年限が計画期間内である地方債（再生振替特例債）の起債可

- 財政運営が計画に適合しないと認められる場合等においては、予算の変更等を勧告

公営企業の経営の健全化

（健全財政） ←→ （財政悪化）

	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	道府県：3.75% 市区町村：11.25%～15%	
連結実質赤字比率	道府県：8.75% 市区町村：16.25%～20%	
実質公債費比率	25%	
将来負担比率	都道府県・政令市：400% 市区町村：350%	
資金不足比率（公営企業ごと）	20% 経営健全化基準	

※ 実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、東京都の基準は、別途設定されている。

3年間（平成21年度から平成23年度）の経過的な基準（都道府県は25%→25%→20%、市区町村は40%→40%→35%）を設けていた。東京都の基準についても、経過措置が設けられていた。

指標の公表は平成19年度決算から、財政健全化計画の策定の義務付け等は平成20年度決算から適用

出典）西宮市政務局財政局財政課（2016）「西宮市の決算の概要・平成27年度版」より抜粋

平成２６年度 決算状況

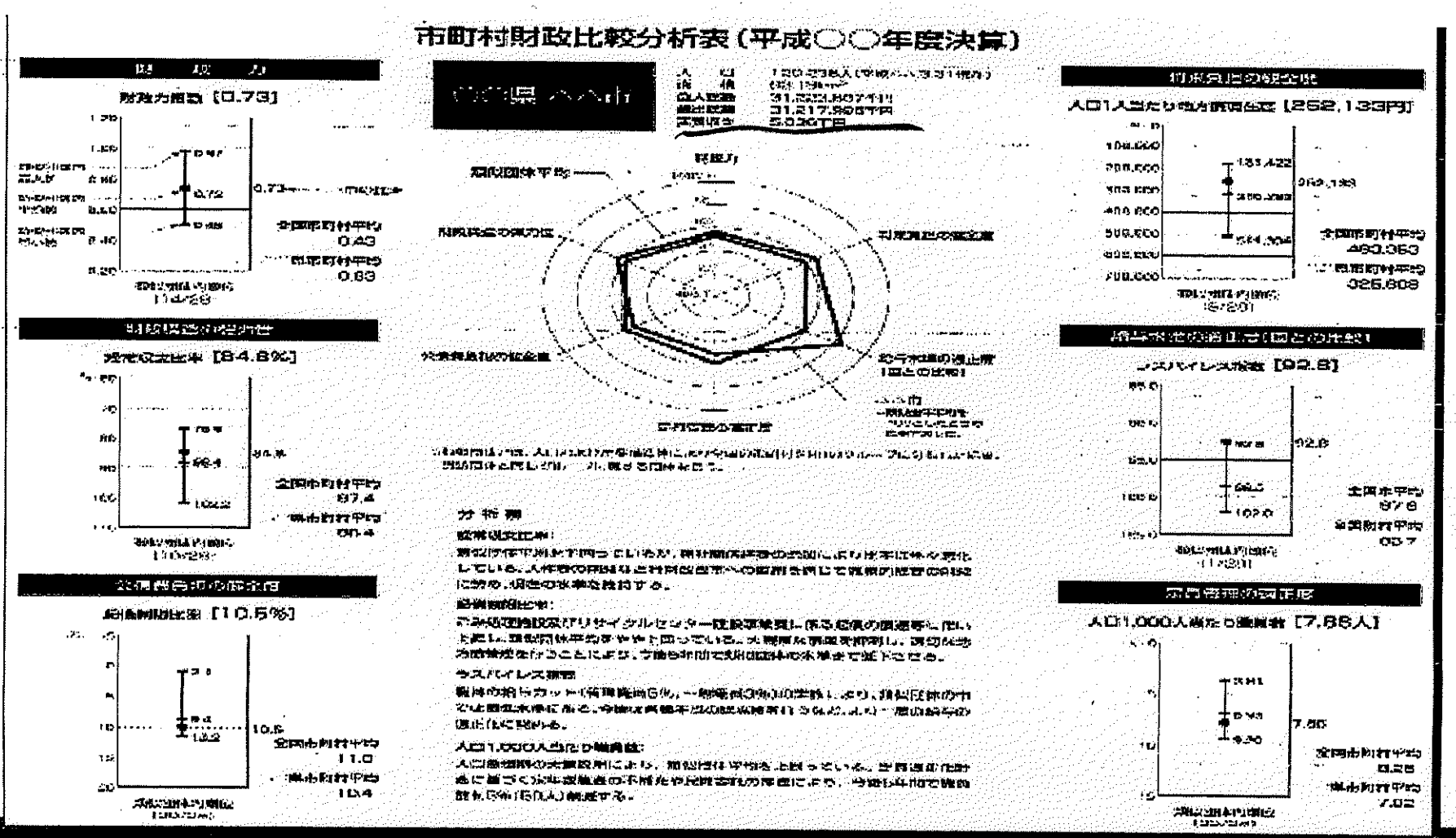
地方債
＝借金をする

公債費
＝借金の返却

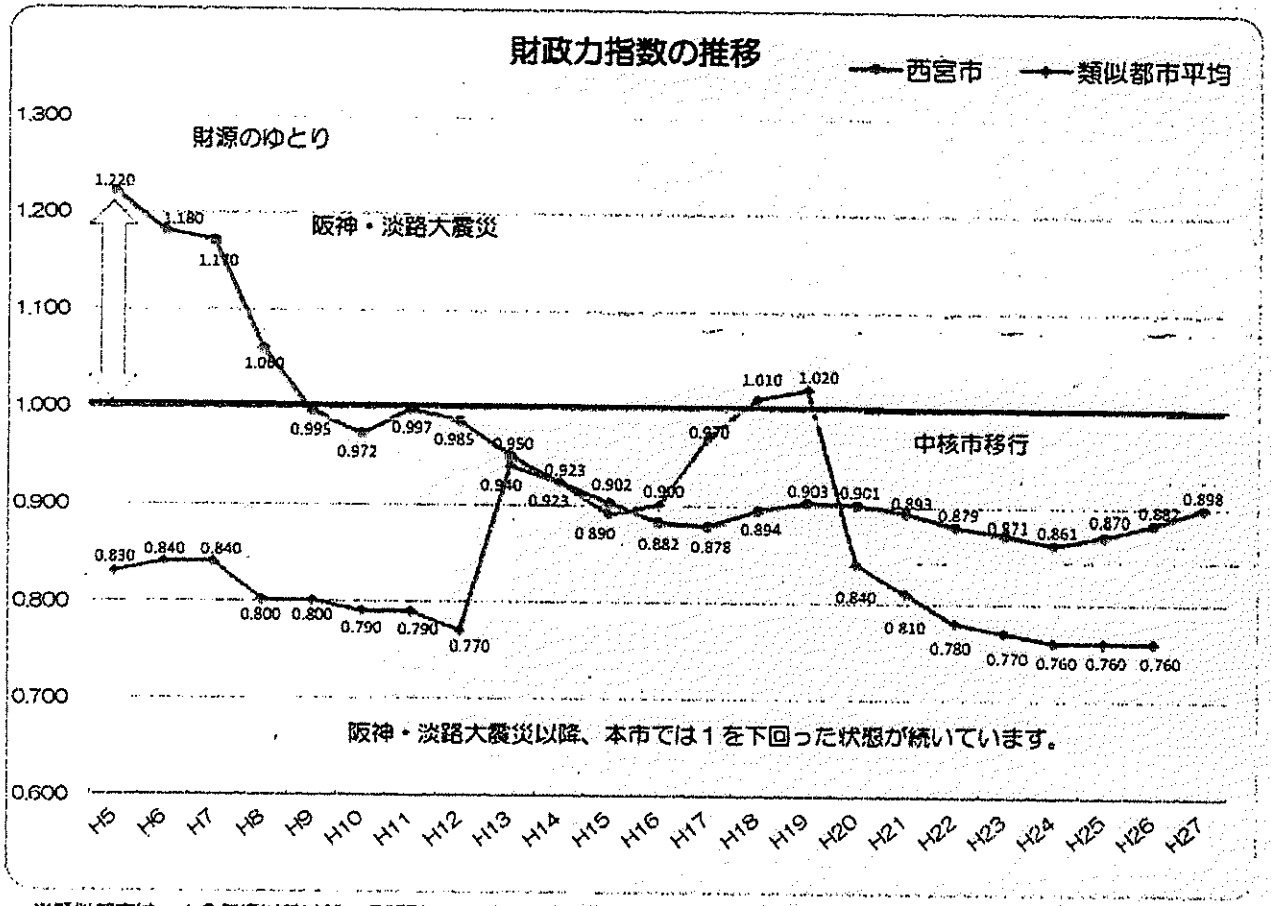
地方債現在高
＝借金の累積

出典）西宮市政務局財政局財政課（2016）「西宮市の決算の概要・平成27年度版」より抜粋

財政状況を何でみるのか



出典）総務省「平成19年度地方財政白書」より抜粋



※類似都市は、１２年度以前はⅤ－５類型、１３年度以降はⅥ－５類型、１７年度以降はⅣ－３類型、２０年度以降は中核市。
※類型は人口及び産業構造により分類される。

主な財政指標

財政力指数

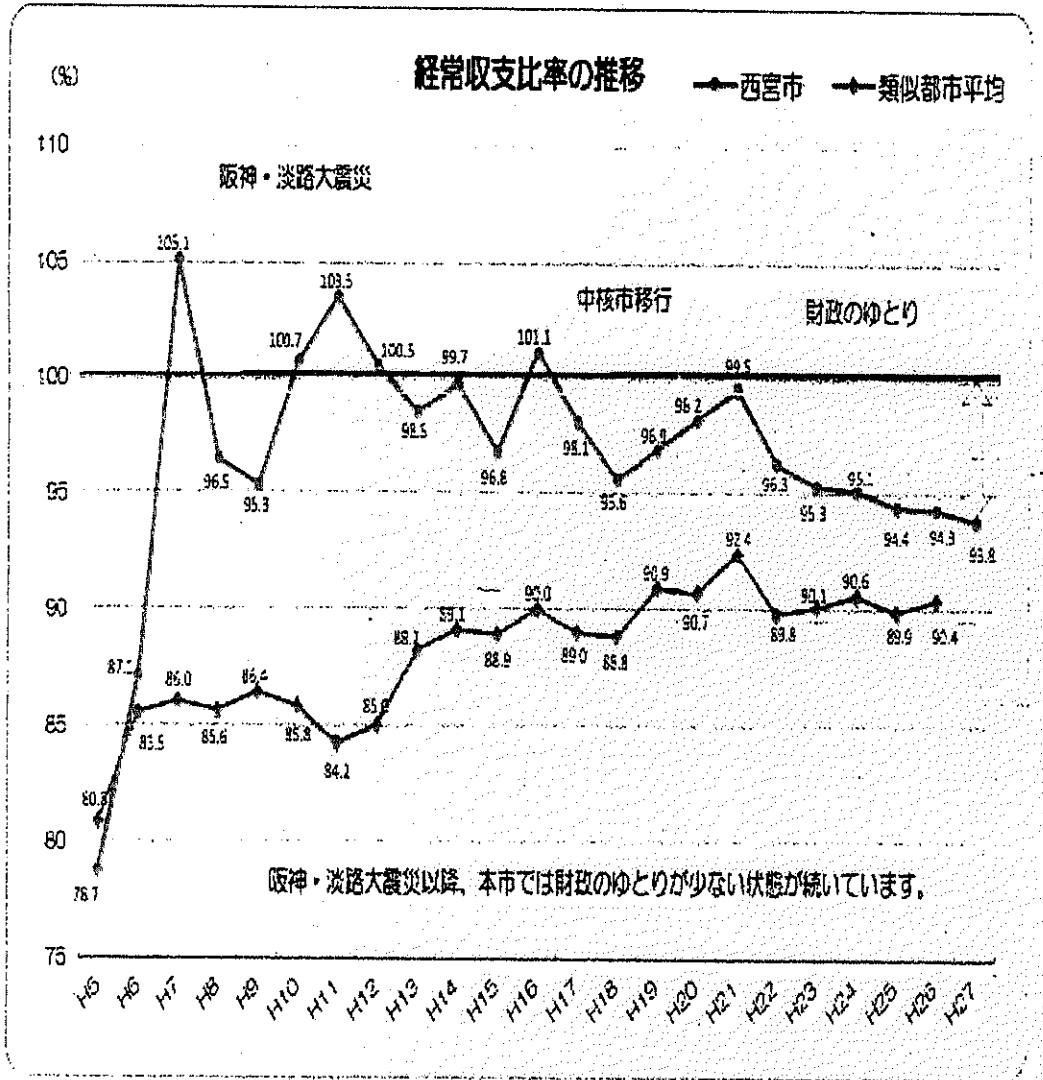
財政力指数とは、地方公共団体の財政力を**同じ尺度で測るための指数**

普通交付税の標準的な状態の徴収で見込まれる税収入（基準財政収入額）を標準的な行政を行ったときの財政需要（基準財政需要額）で除した過去３年間の平均値。

数値が大きいほど財政力が強い。

一般的に税収が豊かで普通交付税の交付を受けない**不交付団体は1を超える財源にゆとり**がある。

出典）西宮市政務局財政局財政課（2016）「西宮市の決算の概要：平成27年度版」より抜粋



※類似都市は、12年度以前はV－5類型、13年度以降はV－5類型、17年度以降はV－3類型、20年度以降は中核市。
※類型は人口及び産業構造により分類される。

主な財政指標

経常収支比率

経常収支比率は**財政構造の弾力性**を示す指標。

人件費・扶助費・公債費の経常経費に、市税収入等の経常一般財源がどれだけ充当されたかを示す比率。**数値が低いほど財政にゆとりがある。**家計に例えるとローン返済などの使い道の決まった支払いの割合の比率が低ければ自由に使えるお金が多くなる。

比率が100%を超えると、給料だけではそうした決まった支払いができず、貯金の取り崩しや借金などに頼らなけ れば家計が成り立たない状態になる。

出典）西宮市政務局財政局財政課（2016）「西宮市の決算の概要：平成27年度版」より抜粋

（様式１－１）

令和５年度　政務活動費使用簿（議員）

管理番号	2	
使途項目	研究研修費	
使途内容	日本住宅会議サマーセミナー2023	
調査年月日 （購入年月日）	令和5年9月2日（土）　～　令和5年9月4日（月）	
政務活動費 支出額及び充当額	【支出内訳】　支出額	（うち政務活動費充当額）
	・旅費　58,180　円	58,180　円
	・セミナー参加費　2,500　円	2,500　円
	・現地視察参加費　2,000　円	2,000　円
	・　円	円
	・　円	円
	・　円	円
	・　円	円
	・　円	円
	・　円	円
	・　円	円
	・　円	円
合計額	62,680　円	62,680　円
備考		

議員名　【　南波　巖　】

（様式 5）

旅 費 計 算 書

議員名　　南波 巖

用務先	静岡県熱海市
用務内容	令和5年9月3日～4日　日本住宅会議サマーセミナー2023

出張期間（出発及び帰市）	令和5年9月2日(土)　～　令和5年9月4日(月)	（ 2 泊 3 日）

旅 費 請 求 明 細

年月日	曜日	出発地 / 到着地	用務地 / 宿泊地	鉄道(航空・船・車)賃 路程	運賃等	特別料金	日当・日額旅費 日数	定額	宿泊料・食卓料 日数	定額	旅行雑費
		松江市		km			日	円	日	円	
R5.9.2	土			JR	10,190	2,730					
						6,450					
				JR	420		1	1,100	1	7,200	
		沼津市	沼津市								
R5.9.3	日	沼津市	熱海市	JR	420						
				バス	230						
							1	1,100	1	7,200	
				バス	230						
		熱海市	沼津市	JR	420						
R5.9.4	月	沼津市	熱海市	JR	420						
				JR	10,190	6,250					
						2,530					
							1	1,100			
		松江市									
小　計					22,520	17,960	3	3,300	2	14,400	0

合　計	58,180　円

備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書すること。

備考

新幹線の運賃は往復割引(1割引)
宿泊先は熱海市内より安価な沼津市内のホテルを利用(前泊あり)

※　路程欄

別紙のとおり

令和5年9月　南波巌議員　研修行程表

令和5年9月2日(土)

10:01		12:39 / 12:58		14:34 / 14:38		16:34 / 16:58		17:17		
松江駅	→ 特急 やくも	岡山駅	→ 新幹線 のぞみ	名古屋駅	→ 新幹線 こだま	熱海駅	→ JR	沼津駅	→ 徒歩	宿泊先

令和5年9月3日(日)

		12:00		12:20 / 12:43		12:52 / 17:05		17:15 / 17:22		17:41		
宿泊先	→ 徒歩	沼津駅	→ JR	熱海駅	→ バス	起雲閣 (用務地)	→ バス	熱海駅	→ JR	沼津駅	→ 徒歩	宿泊先
						セミナー13:30～16:30						

令和5年9月4日(月)

		9:10		9:31 / 14:10		16:06 / 16:10		17:47 / 18:05		20:53
宿泊先	→ 徒歩	沼津駅	→ JR	熱海駅→ 現地視察 →熱海駅	→ 新幹線 こだま	名古屋駅	→ 新幹線 のぞみ	岡山駅	→ 特急 やくも	松江駅
				現地視察10:00～13:00						

YAHOO! JAPAN 路線情報

松江→熱海 2023年09月02日(土)09:00出発

10:01発→16:34着 6時間33分(乗車6時間10分)　乗換：2回　816.3km

(¥) 現金優先：20,510円（乗車券11,330円　特別料金9,180円）

10:01	発	松江	
6駅		ＪＲ特急やくも12号・岡山行 [発] 情報無し → [着] 3番線	指定席：2,730円 / 11,330円
12:39着 12:58発		岡山	
4駅		ＪＲ新幹線のぞみ24号・東京行 [発] 23番線 → [着] 14番線	指定席：6,450円
14:34着 14:38発		名古屋	
8駅		ＪＲ新幹線こだま730号・東京行 [発] 15番線 → [着] 7番線	
16:34	着	熱海	

往復割引 10,190

YAHOO! JAPAN 路線情報

熱海→沼津 2023年09月02日(土)16:45出発

16:58発→17:17着 19分(乗車19分) 乗換：0回 21.6km

¥ 現金優先：420円 定期券 通勤：1か月 12,540円 / 3か月 35,730円 / 6か月 60,180円

16:58	発	熱海	
3駅		ＪＲ東海道本線・浜松行 [発] 3番線 → [着] 2番線	420円
17:17	着	沼津	

YAHOO! JAPAN 路線情報

沼津→熱海 2023年09月03日(日)12:00出発

12:00発→12:20着 20分(乗車20分) 早 楽 安 乗換：0回 21.6km

¥ 現金優先：420円 定期券 通勤：1か月 12,540円 / 3か月 35,730円 / 6か月 60,180円

12:00	発	沼津	
3駅		ＪＲ東海道本線・熱海行 [発] 6番線 → [着] 3番線	420円
12:20	着	熱海	

YAHOO! JAPAN 路線情報

熱海→起雲閣 2023年09月03日(日)12:35出発

12:38発→12:55着 17分(乗車9分) 乗換：0回 3.1km

¥ 現金優先：230円 定期券 通勤：1か月 9,660円 / 3か月 27,530円 / 6か月 52,160円

12:38	発	熱海
	徒歩	
12:41着 12:43発		熱海駅/伊豆箱根バス
9駅	伊豆箱根バス・熱１１・相の原団地行	230円
12:52着 12:54発		起雲閣前/伊豆箱根バス
	徒歩1分 出口：徒歩	
12:55	着	起雲閣

YAHOO! JAPAN 路線情報

起雲閣→熱海 2023年09月03日(日)17:00出発

17:02発→17:23着 21分(乗車10分) 乗換：0回 1.8km

¥ 現金優先：230円 定期券 通勤：1か月 9,660円 / 3か月 27,530円 / 6か月 52,160円

17:02	発 起雲閣	
	徒歩1分 出口：徒歩	
17:03着 17:05発	天神町/東海バス	
6駅	東海バス・熱海駅−桜ケ丘・熱海駅行	230円
17:15着 17:17発	熱海駅/東海バス	
	徒歩	
17:23	着 熱海	

YAHOO! JAPAN 路線情報

熱海→沼津 2023年09月03日(日)17:15出発

17:22発→17:41着 19分(乗車19分) 早 楽 安 乗換：0回 21.6km

¥ 現金優先：420円 定期券 通勤：1か月 12,540円 / 3か月 35,730円 / 6か月 60,180円

17:22	発	熱海	
3駅		ＪＲ東海道本線・沼津行 [発] 2番線 → [着] 情報無し	420円
17:41	着	沼津	

YAHOO! JAPAN 路線情報

沼津→熱海 2023年09月04日(月)09:00出発

09:10発→09:31着 21分(乗車21分) 早 楽 安 乗換：0回 21.6km

¥ 現金優先：420円 定期券 通勤：1か月 12,540円 / 3か月 35,730円 / 6か月 60,180円

09:10	発	沼津	
3駅		ＪＲ東海道本線・熱海行 [発] 4番線 → [着] 3番線	420円
09:31	着	熱海	

YAHOO! JAPAN 路線情報

熱海→松江 2023年09月04日(月)14:00出発

14:10発→20:53着 6時間43分(乗車6時間21分)　乗換：2回　816.3km

¥ 現金優先：20,110円（乗車券11,330円　特別料金8,780円）

14:10	発	熱海	
8駅		ＪＲ新幹線こだま729号・名古屋行 [発] 6番線 → [着] 16番線	指定席：6,250円 / 11,330円
16:06着 16:10発	○	名古屋	
4駅		ＪＲ新幹線のぞみ41号・博多行 [発] 17番線 → [着] 22番線	
17:47着 18:05発	○	岡山	
8駅		ＪＲ特急やくも23号・出雲市行 [発] 2番線 → [着] 情報無し	指定席：2,530円
20:53	着	松江	

往復 割引 10,190

領収書

Receipt

南波巌 様

領収年月日　2023.-8.27

金額　¥38,340（消費税等込み）

上記金額確かに領収いたしました

購入商品　JR乗車券類　JR tickets

（50530　6枚）

西日本旅客鉄道株式会社

松江駅

松江駅Ｆ１発行　60531-01

印紙税申告納付につき大淀税務署承認済

<ご利用条件>
利用日　　２０２３年　９月　２日　　９時００分　出発
乗車駅　　松江
降車駅　　熱海
優先条件　新幹線／特急・急行／普通／会社線
直通区間１　松江ー岡山
直通区間２　岡山ー名古屋
直通区間３　名古屋ー熱海

<ご案内>
・ご案内の内容は列車の接続や運行を保証するものではございません。
　また、目的地により早く到着する列車に乗車できる場合がございます。
・一部の臨時列車や、直前での時刻変更などは反映しておりません。
・"▽"でご案内している区間については、実際の時刻と異なる場合がございます。この区間については、各鉄道会社などにお問い合わせください。
・ご案内している料金は、普通車指定席をご利用される場合のものです。
・表示された運賃・料金は、操作日時点の情報です。
・【乗換注意】でご案内している駅については、乗換時間が短いため、乗換にご注意ください。

第１経路
利用日　　９月　２日
発着時間　１０：０１発→１６：３４着
所要時間　　６時間３３分
乗換回数　２回
料金目安（普通席大人１名）　　２０，５１０円
［運賃：　１１，３３０円　　料金：　　９，１８０円］

９月２日
１０：０１発　松江
　▼
　▼　特急やくも１２号
　▼　　［所要時間１５８分］
　▼
１２：３９着　岡山
１２：５８発　［乗換時間１９分］
　▼
　▼　新幹線のぞみ２４号<全席禁煙>
　▼　　［所要時間９６分］
　▼
１４：３４着　名古屋
１４：３８発　［乗換時間４分］
　▼
　▼　新幹線こだま７３０号<全席禁煙>
　▼　　［所要時間１１６分］
　▼
１６：３４着　熱海
－－－－－－－－－－－－印刷完了－－－－－－－－－－－－

<ご利用条件>
利用日　　２０２３年　９月　２日　　９時００分　出発
乗車駅　　松江
降車駅　　熱海
優先条件　新幹線／特急・急行／普通／会社線
直通区間１　松江ー岡山
直通区間２　岡山ー名古屋
直通区間３　名古屋ー熱海

<ご案内>
・ご案内の内容は列車の接続や運行を保証するものではございません。
　また、目的地により早く到着する列車に乗車できる場合がございます。
・一部の臨時列車や、直前での時刻変更などは反映しておりません。
・"▽"でご案内している区間については、実際の時刻と異なる場合がございます。この区間については、各鉄道会社などにお問い合わせください。
・ご案内している料金は、普通車指定席をご利用される場合のものです。
・表示された運賃・料金は、操作日時点の情報です。
・【乗換注意】でご案内している駅については、乗換時間が短いため、乗換にご注意ください。

第１経路
利用日　　９月　２日
発着時間　１０：０１発→１６：３４着
所要時間　　６時間３３分
乗換回数　２回
料金目安（普通席大人１名）　　２０，５１０円
［運賃：　１１，３３０円　　料金：　　９，１８０円］

９月２日
１０：０１発　松江
　▼
　▼　特急やくも１２号
　▼　　［所要時間１５８分］
　▼
１２：３９着　岡山
１２：５８発　［乗換時間１９分］
　▼
　▼　新幹線のぞみ２４号<全席禁煙>
　▼　　［所要時間９６分］
　▼
１４：３４着　名古屋
１４：３８発　［乗換時間４分］
　▼
　▼　新幹線こだま７３０号<全席禁煙>
　▼　　［所要時間１１６分］
　▼
１６：３４着　熱海
－－－－－－－－－－－－印刷完了－－－－－－－－－－－－

2023/08/27 16:20 JR西日本 マツIF1

<ご利用条件>
利用日　　２０２３年　９月　４日　１４時００分　出発
乗車駅　　熱海
降車駅　　松江
優先条件　新幹線／特急・急行／普通／会社線
直通区間１　熱海－名古屋
直通区間２　名古屋－岡山
直通区間３　岡山－松江

<ご案内>
・ご案内の内容は列車の接続や運行を保証するものではございません。
　また、目的地により早く到着する列車に乗車できる場合がございます。
・一部の臨時列車や、直前での時刻変更などは反映しておりません。
・"▽"でご案内している区間については、実際の時刻と異なる場合がございます。この区間については、各鉄道会社などにお問い合わせください。
・ご案内している料金は、普通車指定席をご利用された場合のものです。
・表示された運賃・料金は、操作日時点の情報です。
・【乗換注意】でご案内している駅については、乗換時間が短いため、乗換にご注意ください。

第１経路
利用日　　９月　４日
発着時間　１４：１０発→２０：５３着
所要時間　６時間４３分
乗換回数　２回
料金目安（普通席大人１名）　２０，１１０円
［運賃：　１１，３３０円　　料金：　８，７８０円］

９月４日
１４：１０発　熱海
　▼
　▼　新幹線こだま７２９号<全席禁煙>
　▼　［所要時間１１６分］
　▼
１６：０６着　名古屋
１６：１０発　［乗換時間４分］
　▼
　▼　新幹線のぞみ４１号<全席禁煙>
　▼　［所要時間９７分］
　▼
１７：４７着　岡山
１８：０５発　［乗換時間１８分］
　▼
　▼　特急やくも２３号
　▼　［所要時間１６８分］
　▼
２０：５３着　松江
－－－－－－－－－－－印刷完了－－－－－－－－－－－

<ご利用条件>
利用日　　２０２３年　９月　４日　１４時００分　出発
乗車駅　　熱海
降車駅　　松江
優先条件　新幹線／特急・急行／普通／会社線
直通区間１　熱海－名古屋
直通区間２　名古屋－岡山
直通区間３　岡山－松江

<ご案内>
・ご案内の内容は列車の接続や運行を保証するものではございません。
　また、目的地により早く到着する列車に乗車できる場合がございます。
・一部の臨時列車や、直前での時刻変更などは反映しておりません。
・"▽"でご案内している区間については、実際の時刻と異なる場合がございます。この区間については、各鉄道会社などにお問い合わせください。
・ご案内している料金は、普通車指定席をご利用された場合のものです。
・表示された運賃・料金は、操作日時点の情報です。
・【乗換注意】でご案内している駅については、乗換時間が短いため、乗換にご注意ください。

第１経路
利用日　　９月　４日
発着時間　１４：１０発→２０：５３着
所要時間　６時間４３分
乗換回数　２回
料金目安（普通席大人１名）　２０，１１０円
［運賃：　１１，３３０円　　料金：　８，７８０円］

９月４日
１４：１０発　熱海
　▼
　▼　新幹線こだま７２９号<全席禁煙>
　▼　［所要時間１１６分］
　▼
１６：０６着　名古屋
１６：１０発　［乗換時間４分］
　▼
　▼　新幹線のぞみ４１号<全席禁煙>
　▼　［所要時間９７分］
　▼
１７：４７着　岡山
１８：０５発　［乗換時間１８分］
　▼
　▼　特急やくも２３号
　▼　［所要時間１６８分］
　▼
２０：５３着　松江
－－－－－－－－－－－印刷完了－－－－－－－－－－－

2023/08/27 16:21 JR西日本 マツエF1

乗車券

沼津 → 熱海

経由:東海道
9月 4日当日限り有効
下車前途無効

¥420

2023.-9.-2 熱海駅MR901発行
30248-04 (3-) C33

乗車券

熱海 → 沼津

経由:東海道
9月 2日当日限り有効
下車前途無効

¥420

(海)
(幹)熱海駅
9。-2
入鉄済M

2023.-9.-2 熱海駅MR901発行
30248-01 (3-) C33

乗車券 (かえり)

来宮 → 沼津

経由:伊東線・東海道
9月 3日から 9月 4日まで有効
下車前途無効

¥840

2023.-9.-2 熱海駅MR901発行
30248-03 (3-タ) C66

乗車券 (ゆき)

沼津 → 来宮

経由:東海道・伊東線
9月 3日から 9月 4日まで有効
下車前途無効

¥***

2023.-9.-2 熱海駅MR901発行
30248-02 (3-タ) C66

駅-No 440131 領収書-No 19
窓口-No 1

領収書

南波巌 様

金額 ¥1,680円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年 9月 2日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号 [redacted]

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

熱海駅

現金出納社員 [redacted]

駅-No 440131 領収書-No 19
窓口-No 1

領収書

南波巌 様

金額 ¥1,680円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年 9月 2日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号 [redacted]

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

熱海駅

現金出納社員 [redacted]

№ 005586

領収書

蘭波 様

金額 ¥10,000 ※

※金額を訂正したものは無効です

但し ☑ご宿泊代 □駐車場代 □その他＿＿＿＿＿＿ として

上記の金額正に領収致しました 9/2, 9/3 宿泊(朝食なし)

2023 年 9 月 2 日

収入印紙

☑現金(¥) □クレジット(¥)

[redacted]
大和ハウスリアルティマネジメント
ダイワロイネットホテル
〒410-0801 静岡県沼津市大手町[redacted]
Tel 055-925-8955 Fax 055-925-8956

発行者 [redacted]

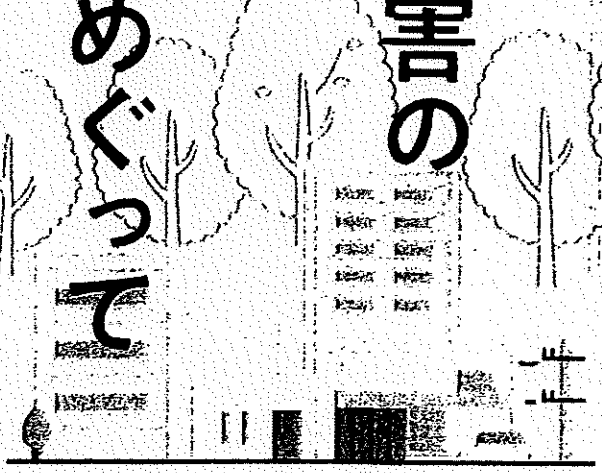
住宅会議2023サマーセミナーのご案内

HOUSING CLINIC

熱海土石流災害の「真性」と「人災」

規制法をめぐって

住宅と住宅地によせて



日　程

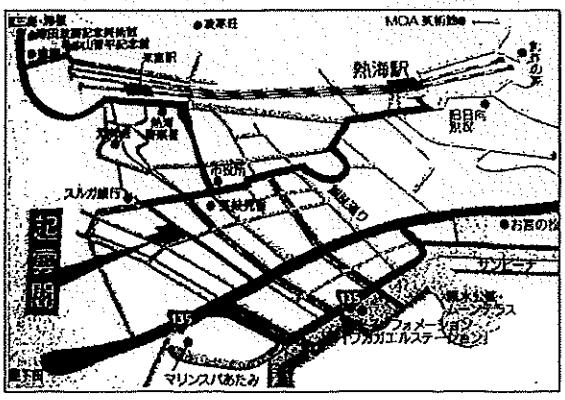
2023年
9月3日(日)
→4日(月)

会　場

熱海市・起雲閣・1階ホール
(下記案内図参照)
オンライン(zoom)配信も予定しています。
但し、視聴のみ(発言できない)になるかもしれません。
〈どちらの参加方法でも申し込みをお願いします〉

開催趣旨

熱海土石流災害（21年7月3日）から2年経とうとしています。大量の建設残土等の盛土崩落により、28名の人命が失われ、約100棟の住宅が大被害を受けました。人災といえるこの災害の現状、課題、要因とともに、住宅復興・まちづくりについて考えます。この災害の教訓から「盛土規制法」が成立し、5月に施行されました。問題点、建設残土、災害対策と提言について、報告、討論します。



交通案内　熱海駅から徒歩20分、来宮駅から徒歩12分、熱海市役所から徒歩5分
熱海駅より紅葉ヶ丘・ひばりヶ丘行きバス「天神橋」バス停下車徒歩1分

起雲閣・宿泊ホテル案内　会場の起雲閣は、熱海市指定有形文化財です。「緑豊かな庭園、美しくたたずむ建築様式、訪れた人はそこに、歴史の絵筆を観る」。見学入館料は610円。
起雲閣から徒歩3~4分にホテル避難所となった「金城館」やホテル「大野屋」があります。

会員・非会員を問わず、どなたでも参加できます。多数ご参加ください。
Zoom配信も予定していますが、現地視察もありますので、可能な限り現地にお集まりいただき、久しぶりの対面での交流をしていただければ幸いです。

プログラム

9月3日(日)

13:00　受付（定員60人）

[redacted]

13:30　開会

13:30～16:30　報告と討論

- ●土石流人災の全体状況と住まい・まちづくりをめぐる課題
  坂庭国晴（日本住宅会議常任理事・住まい連代表幹事）
- ●災害後のホテル避難所、仮住居の現状、住宅復興などについて
  太田　滋（土石流災害被災者・元熱海市職員）
- ●土石流災害の要因分析と問題の所在
  飯田智之（元防災科学技術研究所）
- ●「盛土規制法」の主要な問題点と災害対策
  大豊英則（国土問題研究会・兵庫県職員）
- ●実効性ある盛土規制と建設残土問題
  寺下　真（住宅会議会員・国会議員団事務局）
- ●残土ビジネスの実態と土石流災害、3つの提言など
  豊竹　喬（静岡新聞・熱海支局長）

終了後・懇親会・自由参加

9月4日(月)

10:00～13:00　土石流災害現地視察・交流　熱海駅集合・解散（定員20人）

伊豆山港、県営七尾団地、土石流発生地点、岸谷地域（9月1日「警戒区域」解除予定、各被災地区視察と交流）

主催：日本住宅会議
協賛（予定）：国土問題研究会、建設政策研究所、建設首都圏共闘神奈川ブロック、
国民の住まいを守る全国連絡会（住まい連）

セミナー参加費：会員2,000円、非会員2,500円、学生・熱海市民等1,500円
現地視察参加費：2,000円
申し込み：GoogleForms から申し込んでください。
下記リンクからアクセスできない場合は、事務局宛（メール・FAX・郵便）でも結構です。[redacted]

[redacted]

氏名（会員・非会員・学生・市民の別）、住所・連絡先、電話、メールアドレス、現地視察の参加の有無を明記し、申し込んでください。
締め切り：8月20日(日)
日本住宅会議事務局
メール [redacted] FAX 03－6276－7154
〒151-0072　東京都渋谷区幡ヶ谷3－20－1　住宅・都市問題研究所

領　収　書

NO:

発行日：　2023/9/3

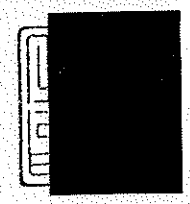
南波　巌　様

¥2,500-

但し 住宅会議2023サマーセミナー参加費として
上記の金額正に受領いたしました

印　収
紙　入

日本住宅会議
〒151-0072　東京都渋谷区幡ヶ谷3-20-1トライビル2F
住宅・都市問題研究所 内
TEL:　03-6276-7155
FAX:　03-6276-7154



領　収　書

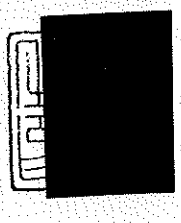
NO:

発行日：　2023/9/4

南波　巌　　様

¥2,000-

但し 住宅会議2023サマーセミナー現地視察参加費として
上記の金額正に受領いたしました

印　収
紙　入

日本住宅会議
〒 151-0072　東京都渋谷区幡ヶ谷3-20-1トライビル2F
住宅・都市問題研究所 内
TEL:　03-6276-7155
FAX:　03-6276-7154